

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成 年 月 日

計画の名称	西尾市における下水道の防災対策の推進計画（防災・安全）							重点計画の該当				
計画の期間	平成28年度～平成28年度（1年間）			交付対象	西尾市							
計画の目標	南海トラフ地震などの大災害に備え、下水道施設の耐震化を図り、安心・安全な施設環境の構築を目指す。											
計画の成果目標（定量的指標）	①重要な幹線の人孔浮上防止対策をし、耐震化率を0%(H28当初)から7.0%(H28末)に向上させる。（H29より重点計画に移行） ②マンホールポンプ津波対策をし、津波対策化率を84.1%(H28当初)から100%(H28末)にする。											
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考		
							当初現況値 (H28年度当初)	中間目標値	最終目標値 (H28年度末)			
	①平成18年度以前施工の人孔の耐震化率 重要な幹線の対策箇所／平成18年度以前施工の対策箇所（940基） ②マンホールポンプ津波対策化率 津波対策実施箇所／津波対策すべき箇所（13基）						0.0%		7.0%	当初計画の337基のうち、271基は、重点計画に移行。		
							84.1%		100.0%			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	122,346百万円	A	122,346百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%

交付対象事業																			
A 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
A-1	下水道	一般	西尾市	直接	西尾市	汚水	改築	矢作川処理区（耐震対策）	人孔浮上防止対策 N=66基	西尾市						108,346		策定済	総合地震
A-2	下水道	一般	西尾市	直接	西尾市	汚水	改築	矢作川処理区（耐震対策）	マンホールポンプ 津波対策 N=13基	西尾市						14		策定済	総合地震
											合計					122,346			

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
D 社旗資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H28
配分額 (a)	
計画別流用 増△減額 (b)	
交付額 (c=a+b)	
前年度からの繰越額 (d)	
支払済額 (e)	
翌年度繰越額 (f)	
うち未契約繰越額 (g)	
不用額 (h= (g+h) / (c+d))	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合 その理由	

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:西尾市における下水道の防災対策の推進計画(防災・安全)

都道府県名:愛知県(西尾市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
<b>①基本方針・上位計画等との適合等</b>	
1)上位計画(知多湾等流域別下水道総合計画、全県域污水適正処理構想)と適合している。 上位計画(知多湾等流域別下水道総合計画、全県域污水適正処理構想(愛知県構想))	○
2)西尾市下水道事業計画と適合している。	○
3)関連する他事業の計画と適合している。 関連する他事業(矢作川流域下水道、矢作川流域関連公共下水道等)	○
4)各種事業計画が策定され、適合している。 各種事業計画(西尾市下水道総合地震対策計画)	○
5)各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守している。	○
<b>②地域の課題への対応</b>	
地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
<b>①整備計画の目標と定量式指標の整合性</b>	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
<b>②事業の効果</b>	
1)十分な事業効果が確認されている。	—
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
<b>①円滑な事業執行の環境</b>	
1)長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
2)関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	—
3)その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○